

# 坂出港統計要覽

平成18年

坂出市都市建設部港湾課

# 坂出港の概要

## (1) 概要

港湾は流通活動、産業活動の重要な基盤をなしており、地域開発と密接な関係から、都市の経済発展上切り離すことのできない重要な施設である。

本市の港湾は重要港湾としての坂出港、地方港湾としての木沢港と与島港の3港がある。重要港湾であり香川県の代表的な港である坂出港は、香川県海域のほぼ中央に位置し古くから瀬戸内海における海上交通の要所として、重要な役割を果たしてきた。

本港は、約180年前(天保2年)坂出港付近の塩田築造とともに開設され、現在の西運河および沖湛甫を中心に、主として塩田関係の輸送に利用されていた。その後、本港本来のすぐれた立地条件により、和船の往来も頻繁で備讃瀬戸における重要な港湾となり、中国・阪神・九州さらに北海道方面との交易にも利用されるようになった。

坂出港の港湾整備は明治33年の港湾実態調査に始まり、大正5年より5箇年計画をもって、まず内港運河の浚渫工事から着手された。その後、昭和3年より東亜圏内の貿易を目標として、本格的な第1期改修工事に着手し、東西埋立地31.1万平方メートル、水深7メートル西岸壁延長274メートル、港内泊地21万平方メートルの浚渫などが行われ、昭和12年より第2期改修工事が着手され、近代的港湾の基礎が築かれた。昭和23年1月には開港の指定を受け、同年7月には港則法による港域が設定された。その後昭和26年9月には重要港湾に格付けられ、つづいて昭和28年7月には、坂出市が港湾管理者として認可され、税関・海上保安署・検疫所・植物防疫所・入国管理事務所等の行政機関も設置された。

昭和27年1月、瀬戸内海一貫航路および坂出航路の安全宣言が行われるに至り、益々港湾活動は活発となった。さらに、大型船も続々入港するようになり、昭和34年6月からは、中央突堤東側に水深10メートル岸壁1バース、北側に水深6メートル岸壁1バースをそれぞれ工事着手し、昭和38年12月に完成した。

また、昭和40年4月には、県営番の州第1期公有水面埋立(464.9ha)も免許され、直ちに同埋立てに着手し、さらに昭和44年5月には、第2期公有水面埋立(150.8ha)が免許、番の州埋立ては、順調に進捗し、昭和42年には、川崎造船(株)が操業を開始し、つづいて三菱化学(株)、四国電力(株)、コスモ石油(株)、YKK(株)等、大型の近代化企業が相次いで立地操業し、香川県工業開発の中核として、本港は飛躍的に発展した。これに伴い、入港船舶の大型化と取扱貨物量の増大等に対応する必要から、本港の新たな拠点づくりとして、林田地区で昭和44年3月より、水深4.5メートル岸壁2バース、水深5.5メートル岸壁3バース、水深7.5メートル岸壁2バース、水深12メートル岸壁2バース、またこれに対応する航路・泊地87.1万立方メートルの浚渫をそれぞれ着手し、昭和57年4月に供用開始し、坂出港を代表するふ頭に発展している。

さらに、「世紀の大事業」といわれる瀬戸大橋は、昭和53年10月に着手され、昭和63年4月に完成し、それと接続する四国内の高速道路網も順次整備されている。また、物流機能の充実

を図るため、阿河浜地区に水深 7.5 メートル岸壁 1 バース、またこれに対応する泊地 1 万平方メートルの浚渫を行い平成 3 年 4 月に供用を開始すると共に、松ヶ浦地区における水深 5 メートル岸壁 2 バースの増設が平成 4 年 4 月に供用を開始した。

さらに、坂出港東部地区の円滑な臨港交通体系を確立するため、林田地区と阿河浜地区の両地区と背後幹線道路（さぬき浜街道）を結ぶ臨港道路林田・阿河浜線（総延長 1,698m、幅員 22m）が平成 12 年 5 月に供用開始した。

平成 16 年には、SOLAS 条約の改正に関連した国内法（略称：国際船舶・港湾保安法）の制定に基づき、坂出港の貿易ふ頭では港湾保安対策を実施する義務が生じ、公共ふ頭では中央ふ頭 1 号・2 号岸壁及び林田 A 号岸壁、民間ふ頭では、三菱化学(株)、コスモ石油(株)、全農エネルギー(株)で保安対策を実施し、世界標準規格の貿易港としての機能を保持している。

また、平成 17 年 11 月の、FAL 条約(国際海上交通の簡易化に関する条約)の施行に基づき、同条約に係る様式、及びそれ以外の手続(一部)申請の電子化(港湾 EDI システム)を実施し、簡易化・迅速化に努めている。

これらにより、四国を代表する港湾として、さらに大きく飛躍するものと期待されている。

## ( 2 ) 港湾区域

沙弥島北端から小瀬居島南端及び大屋富町字鼻甲 3095 番地の 2 を順次結んだ線並びに陸岸により囲まれた海面、綾川河口の江尻町字本条 1 番地の 1 の東南端角及び林田町字与北 4233 番地の丙の西南端角を結ぶ線、青海川松山橋及び大屋富川新興橋、満の尻運河満の尻橋下流の河川水面。ただし、漁港漁場整備法により指定された御供所漁港、東浦漁港及び西浦漁港の区域を除く。

# 坂出港の沿革

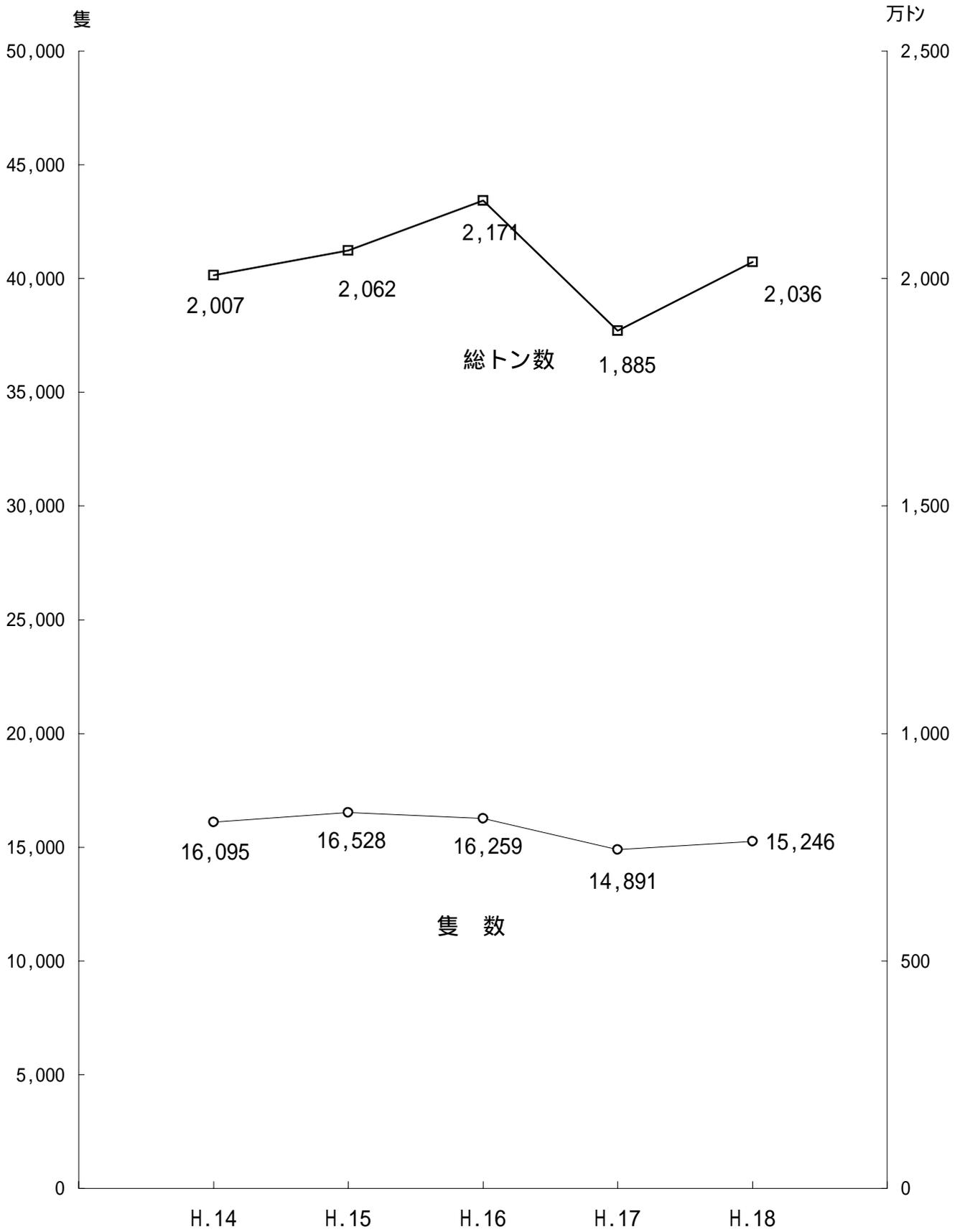
年 代	西 暦	記 事
天保 2 年	1 8 3 1	帆船錨地として沖湛甫築造。
大正 元 年	1 9 1 2	築港期成同盟会生れる。
大正 5 年	1 9 1 6	五ヶ年計画を以って内港運河の浚渫工事施工。
昭和 3 年	1 9 2 8	西岸壁・東西埋立地等第 1 期改修工事に着手、昭和 7 年まで実施。 (工事費 1 4 2 万 6 千円)
昭和 12 年	1 9 3 7	中央突堤の築造を県営工事として、第 2 期改修工事に着手、 第 2 次世界大戦のため中断し、昭和 3 8 年 2 月完成。
昭和 20 年	1 9 4 5	1 0 月 2 4 日 坂出港振興協会発会式。
昭和 21 年	1 9 4 6	1 2 月 2 1 日 南海大震災により、西岸壁災害を受ける。
昭和 22 年	1 9 4 7	3 月 震災復旧工事・臨港鉄道敷設に着手。
昭和 23 年	1 9 4 8	1 月 1 日 関税法による開港となる。 7 月 1 6 日 港則法による港の区域の指定。
昭和 24 年	1 9 4 9	1 1 月 輸入食糧第 1 船 (石狩丸) 入港。 1 2 月 臨港鉄道中央岸壁線開通。
昭和 26 年	1 9 5 1	6 月 2 0 日 港湾運送事業法により指定港となる。 9 月 2 2 日 港湾法施行令により重要港湾となる。
昭和 27 年	1 9 5 2	7 月 3 1 日 出入国管理令により外国人の出入港となる。
昭和 28 年	1 9 5 3	7 月 3 0 日 港湾区域が決り、坂出市が港湾管理者となる。
昭和 29 年	1 9 5 4	1 2 月 1 6 日 植物防疫法により、穀類・木材の輸入港に指定。
昭和 33 年	1 9 5 8	7 月 1 日 検疫法により検疫区域の指定。
昭和 35 年	1 9 6 0	1 1 月 港湾審議会第 1 1 回計画部会。
昭和 37 年	1 9 6 2	1 月 江尻地区臨港道路新設工事着手。(38年3月竣功) 金山新塩田埋立工事着手。(38年10月竣功)
昭和 39 年	1 9 6 4	1 1 月 港湾審議会第 2 4 回計画部会。(改訂)
昭和 40 年	1 9 6 5	3 月 5 日 臨港地区を指定。 4 月 県営番の州地区第 1 期公有水面埋立工事着手 (48年6月竣功 4,589,219㎡)
昭和 43 年	1 9 6 8	1 2 月 1 6 日 港湾区域を拡張し、番の州地先海面が含まれる。
昭和 44 年	1 9 6 9	1 月 県営番の州地区第 2 期公有水面埋立工事着手。 (47年12月竣功 1,439,989㎡) 3 月 2 5 日 林田地区改修事業に着手。
昭和 45 年	1 9 7 0	1 1 月 2 0 日 港湾区域を変更し、松ヶ浦港が含まれる。 3 月 西浜地区公有水面埋立工事着手。 (47年8月竣功 59,452㎡) 5 月 3 0 日 臨港地区を指定変更し、番の州地区等を追加。
昭和 46 年	1 9 7 1	4 月 1 日 港湾合同庁舎完成。
昭和 47 年	1 9 7 2	1 0 月 県営番の州瀬居南公有水面埋立工事着手。 (50年10月竣功 161,558㎡)
昭和 51 年	1 9 7 6	1 1 月 林田、阿河浜地区公有水面埋立工事着手。 (林田地区 56年11月竣功 209,873㎡) (阿河浜地区 58年3月竣功 80,162㎡)
昭和 55 年	1 9 8 0	3 月 港湾審議会第 8 9 回計画部会。(改訂) 9 月 8 日 坂出清港会設立。

年 代	西 暦	記 事
昭和 57 年	1 9 8 2	4月 林田地区ー7.5m2バース・ー12m岸壁を供用開始。
昭和 58 年	1 9 8 3	3月 沿岸環境監視船「おおはし」建造。
昭和 59 年	1 9 8 4	6月 港湾環境設備事業により、みなと林田緑地が完成。
昭和 60 年	1 9 8 5	7月 西運河船客待合所が完成。
昭和 61 年	1 9 8 6	10月 臨港線が廃止される。
		12月 港湾審議会第117回計画部会。(改訂)
昭和 63 年	1 9 8 8	4月10日 本州四国連絡橋(瀬戸大橋)供用開始。
平成 3 年	1 9 9 1	4月 阿河浜地区ー7.5m岸壁供用開始。
平成 4 年	1 9 9 2	4月 松ヶ浦地区ー5m岸壁2バース供用開始。
平成 6 年	1 9 9 4	4月 総社地区小型船だまり供用開始。
平成 9 年	1 9 9 7	11月 港湾審議会第164回計画部会。(改訂)
平成 10 年	1 9 9 8	1月 1日 坂出港開港50周年。
		12月 21日 坂出市港務所改築完成。
平成 12 年	2 0 0 0	5月 臨港道路 林田・阿河浜線供用開始。
平成 16 年	2 0 0 4	8月 2日 中央埠頭1号岸壁・林田A号岸壁で港湾保安対策開始。
平成 17 年	2 0 0 5	1月 31日 中央埠頭2号岸壁で港湾保安対策開始。
		2月 7日 坂出港国際水域施設保安対策開始。
平成 18 年	2 0 0 6	1月 4日 港湾EDIシステム開始。
		12月 17日 沿岸環境監視船「しらみね」就航。
平成 19 年	2 0 0 7	2月 26日 輸入食糧船1500隻入港。

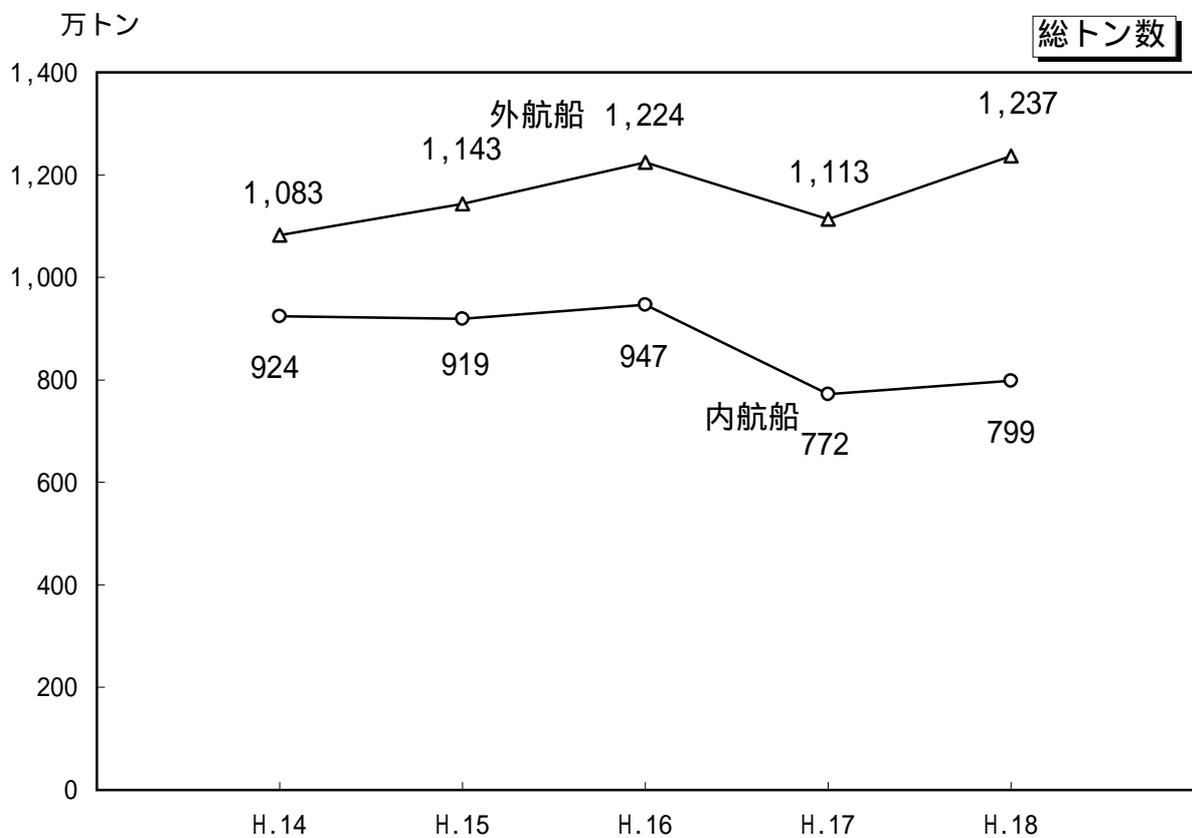
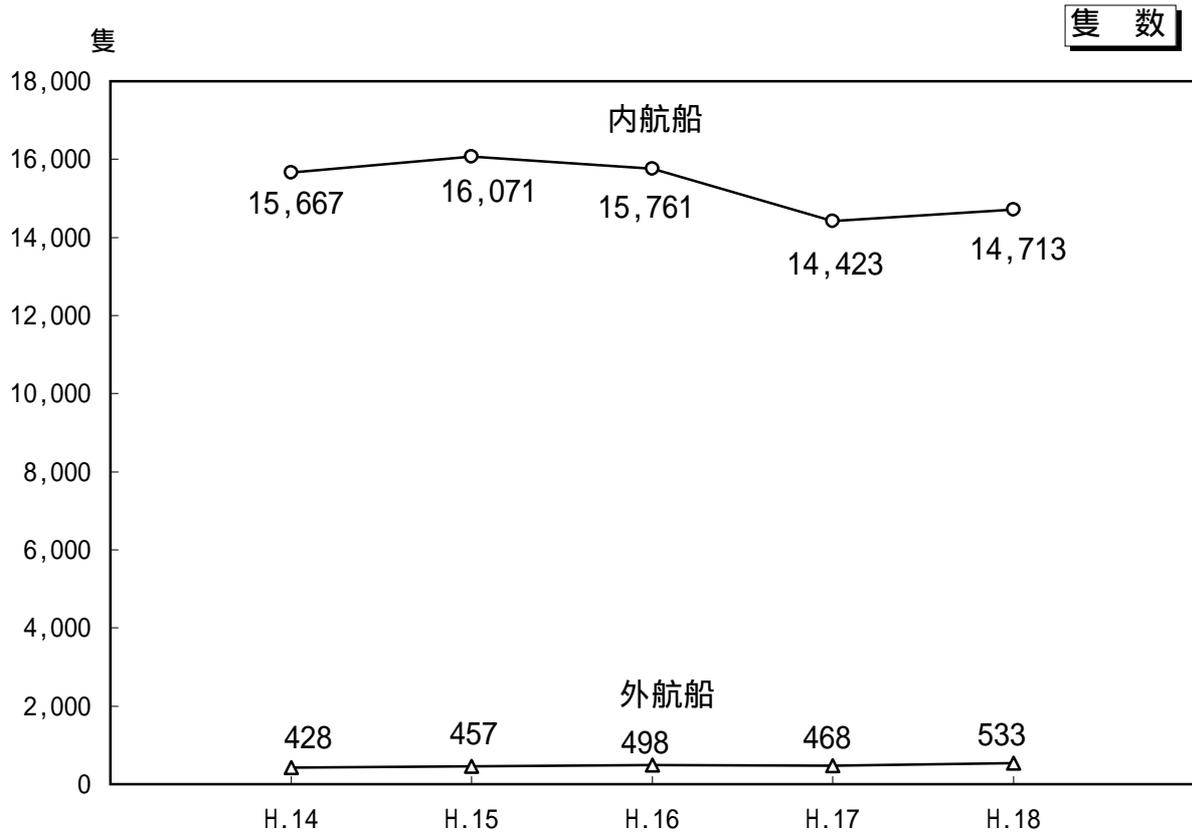
## 目 次

	ページ
入港船舶年次比較表	1
内外航別入港船舶数年次比較表	2
入港船舶階級別年次比較表（隻数）	3
入港船舶階級別年次比較表（総トン数）	4
海上出入貨物年次比較表	5
輸移出入別比較表	6
輸出入主要品目	7
移出入主要品目	8
外貿貨物（主要品目）仕向地別（輸出）	9
外貿貨物（主要品目）仕出地別（輸入）	10
内貿貨物（主要品目）仕向地別（移出）	11
内貿貨物（主要品目）仕出地別（移入）	12
地域別入港船舶及び貨物量（1号泊地）	13
地域別入港船舶及び貨物量（2号泊地）	14
地域別外貿（主要品目）貨物量（1号泊地）	15
地域別外貿（主要品目）貨物量（2号泊地）	16
地域別内貿（主要品目）貨物量（1号泊地）	17
地域別内貿（主要品目）貨物量（2号泊地）	18
入港船舶年次比較表	19
海上出入貨物年次比較表	19

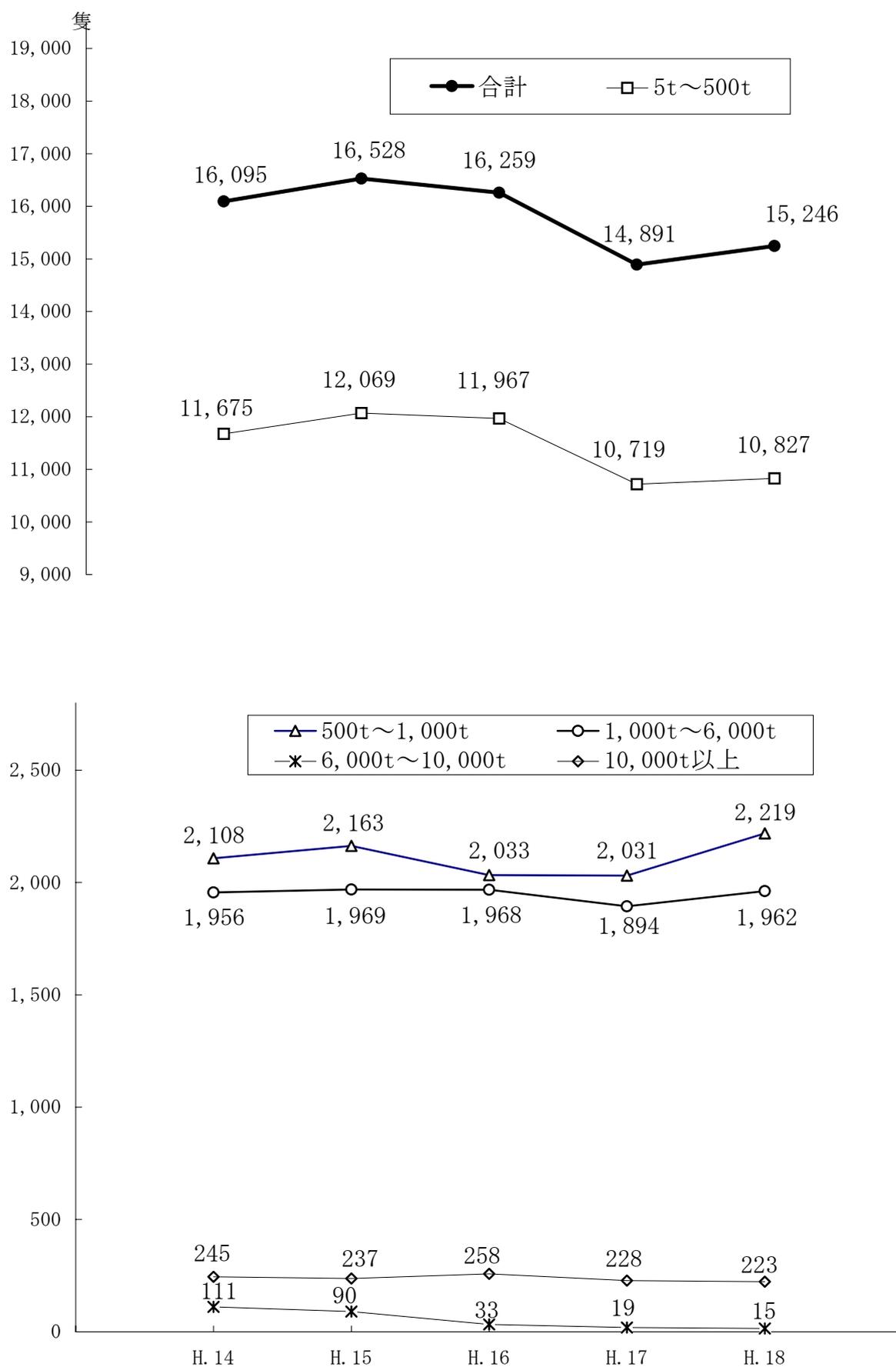
# 入港船舶年次比較表



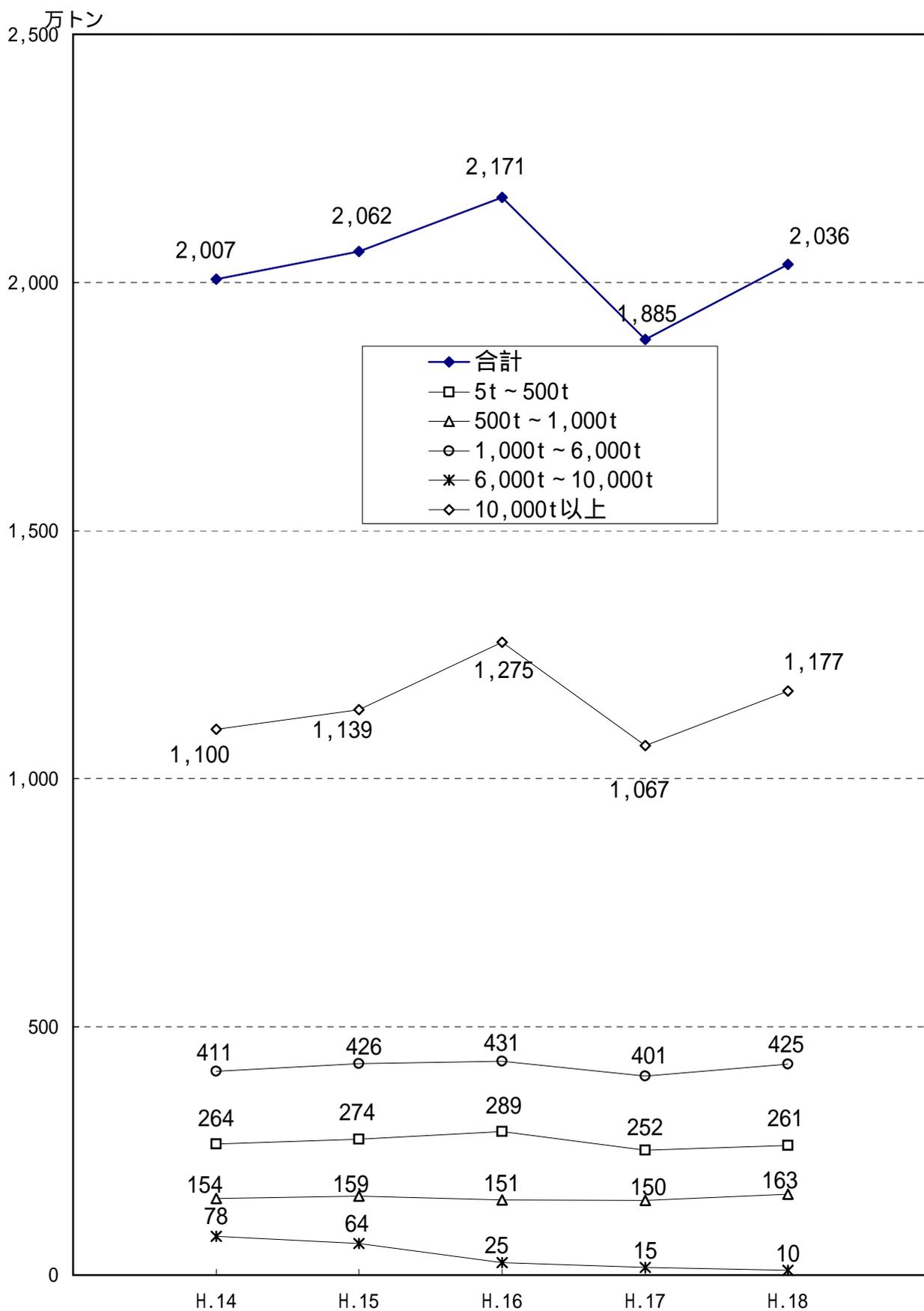
# 内外航別入港船舶数比較表



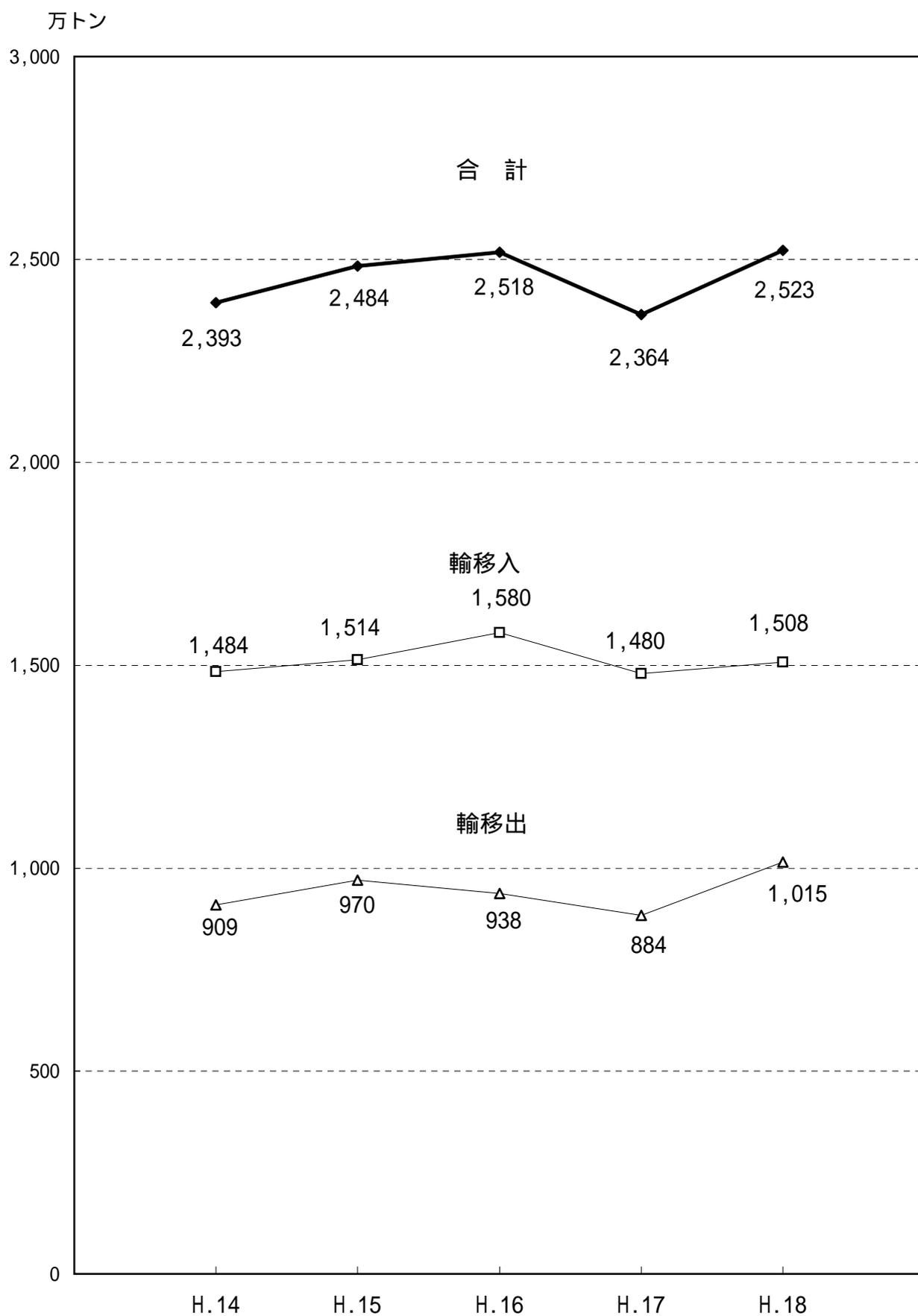
### 入港船舶階級別年次比較表（隻数）



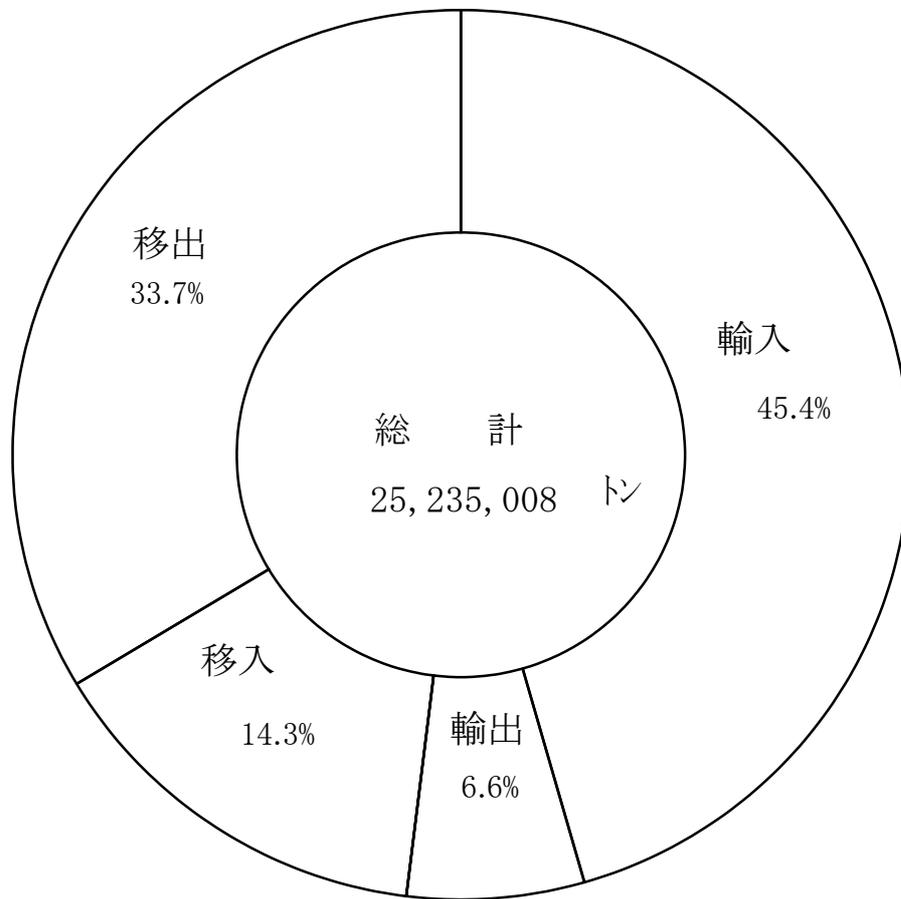
# 入港船舶階級別年次比較表(総トン数)



# 海上出入貨物年次比較表



# 輸移出入別比較表

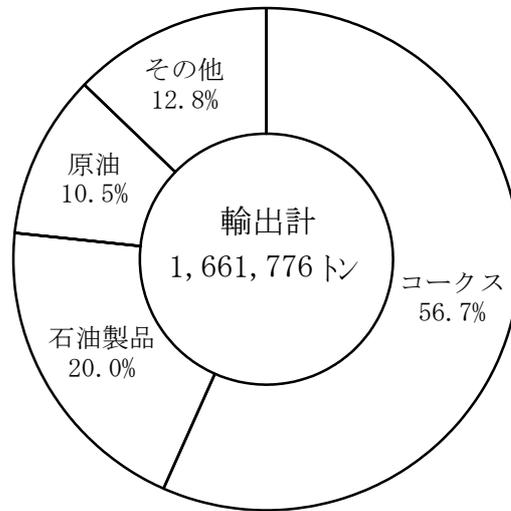


単位：トン

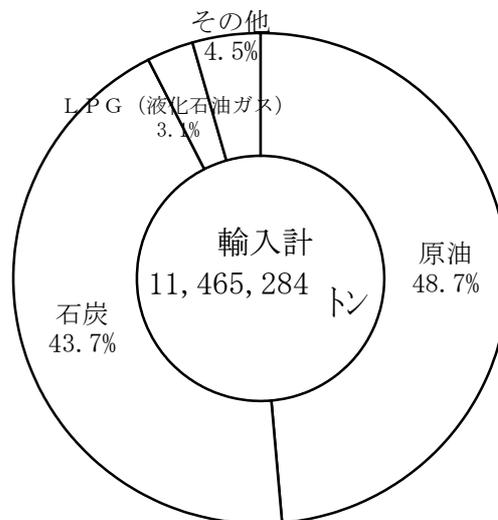
総計	25,235,008
輸入	11,465,284
輸出	1,661,776
移入	3,615,242
移出	8,492,706

## 輸出入主要品目

### 輸出



### 輸入

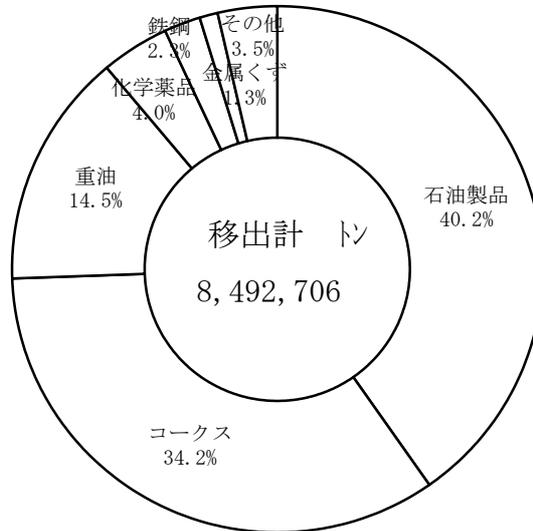


単位：トン

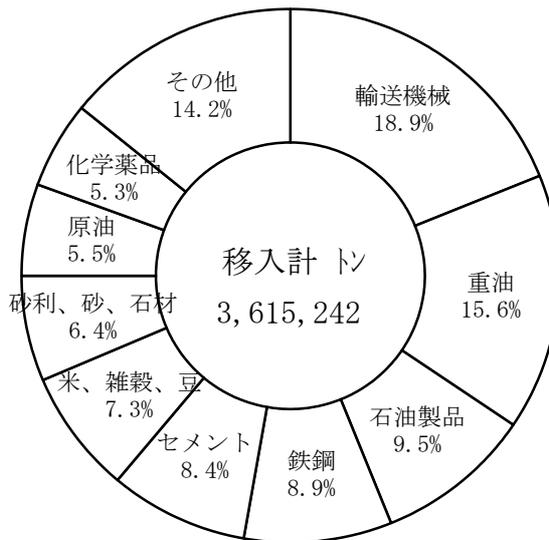
輸 出		輸 入	
コ ー ク ス	942,036	原 油	5,588,629
石 油 製 品	332,599	石 炭	5,006,862
原 油	174,719	LPG (液化石油ガス)	352,728
そ の 他	212,422		
		そ の 他	517,065
計	1,661,776	計	11,465,284

## 移出入主要品目

移出



移入

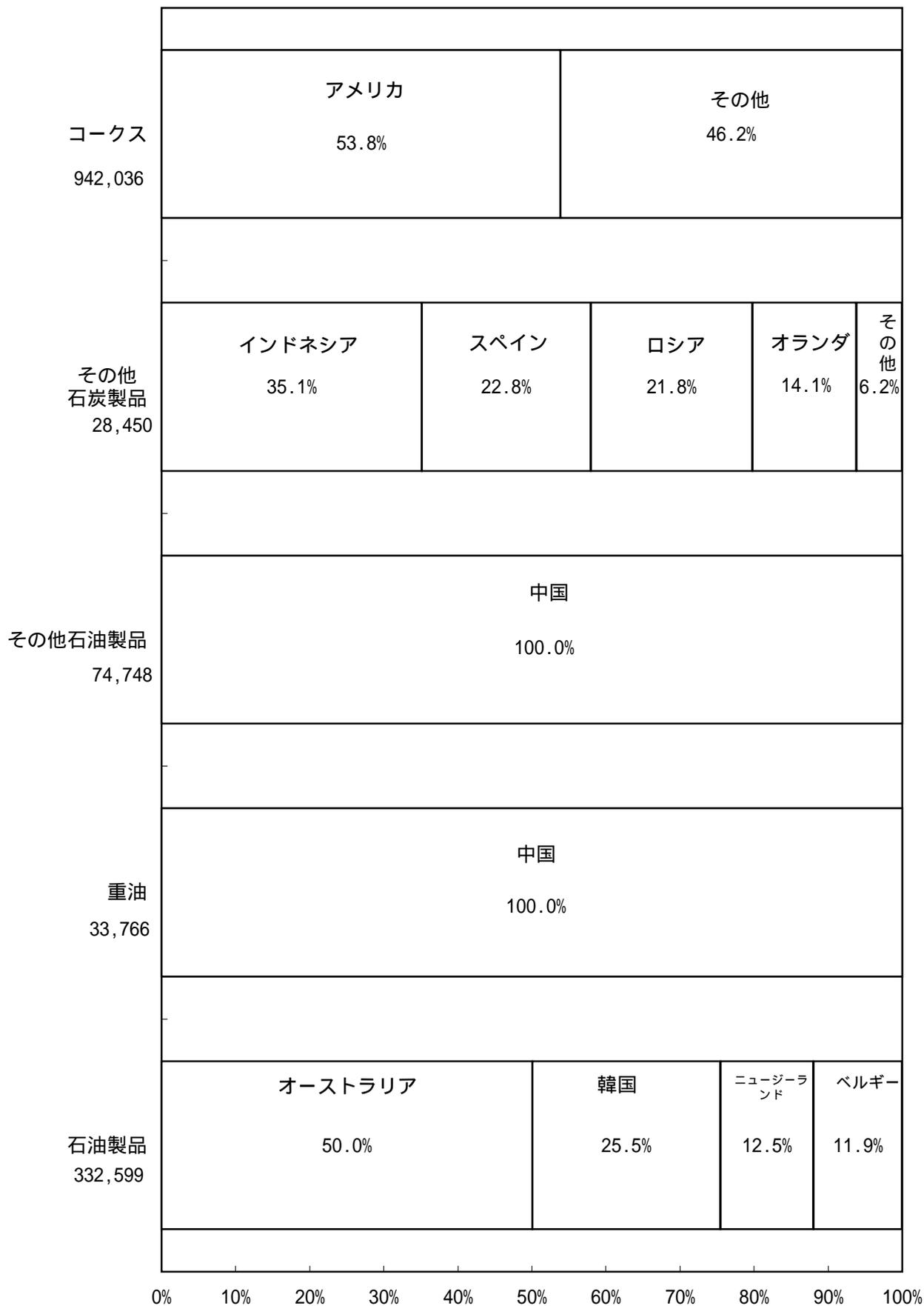


単位：トン

移 出		移 入	
石油製品	3,418,197	輸送機械	684,057
コークス	2,906,161	重油	563,401
重油	1,228,373	石油製品	342,685
化学薬品	340,830	鉄鋼	320,724
鉄鋼	191,366	セメント	302,124
金属くず	109,022	米、雑穀、豆	264,889
その他	298,757	砂利、砂、石材	232,769
		原油	197,781
		化学薬品	193,324
		その他	513,488
計	8,492,706	計	3,615,242

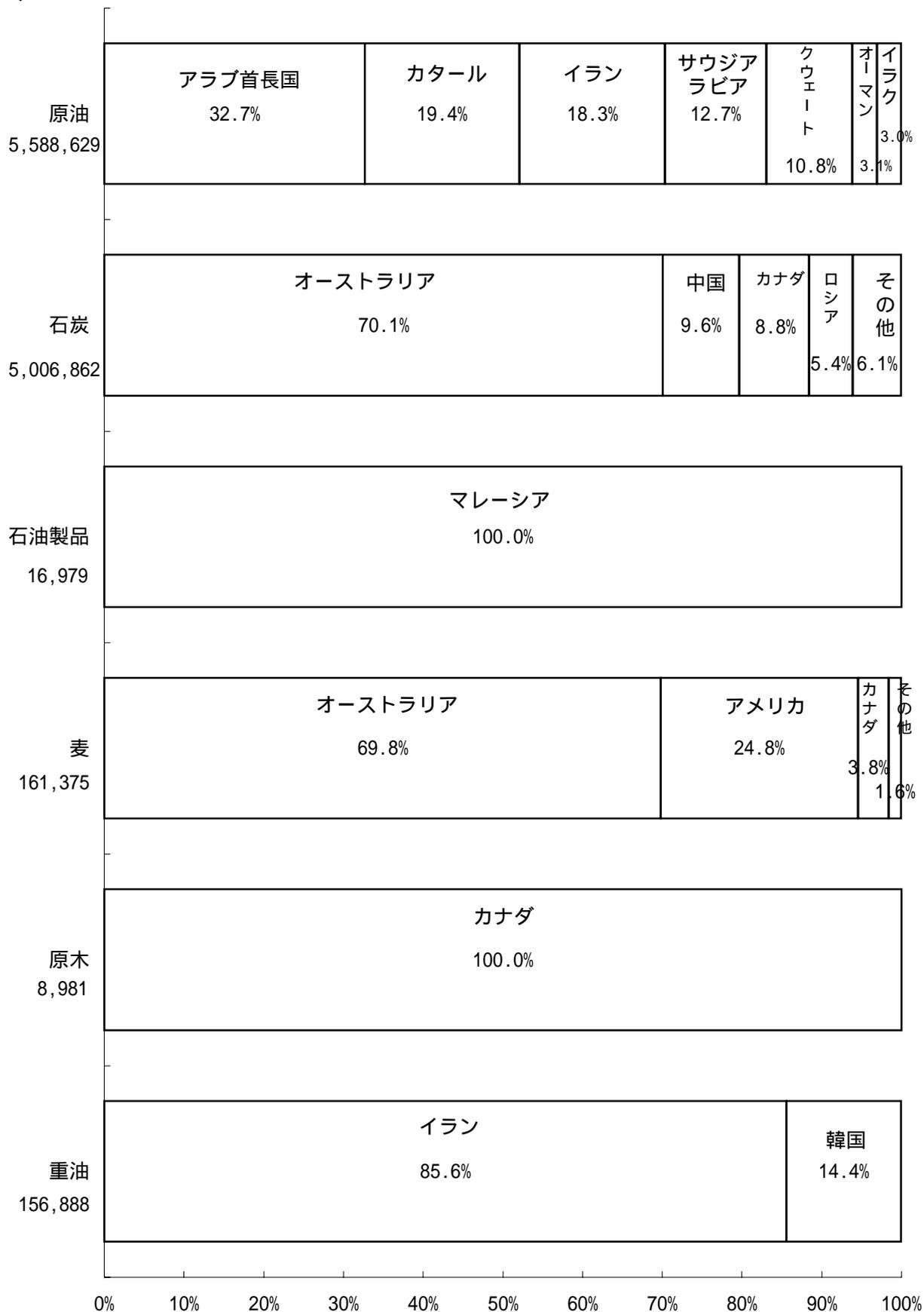
輸出

外貿貨物（主要品目）仕向地別



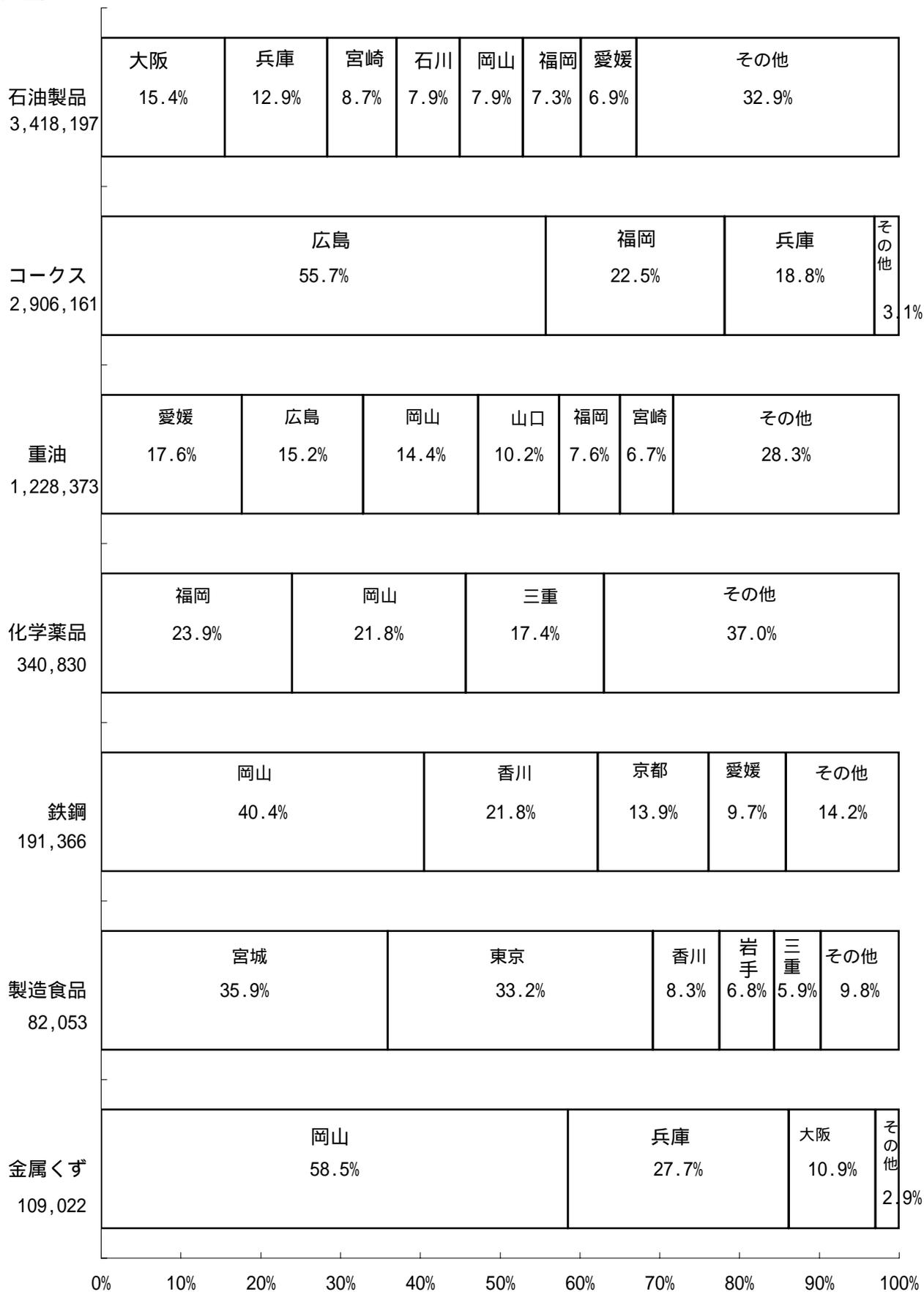
## 外貿貨物（主要品目）仕出地別

輸入



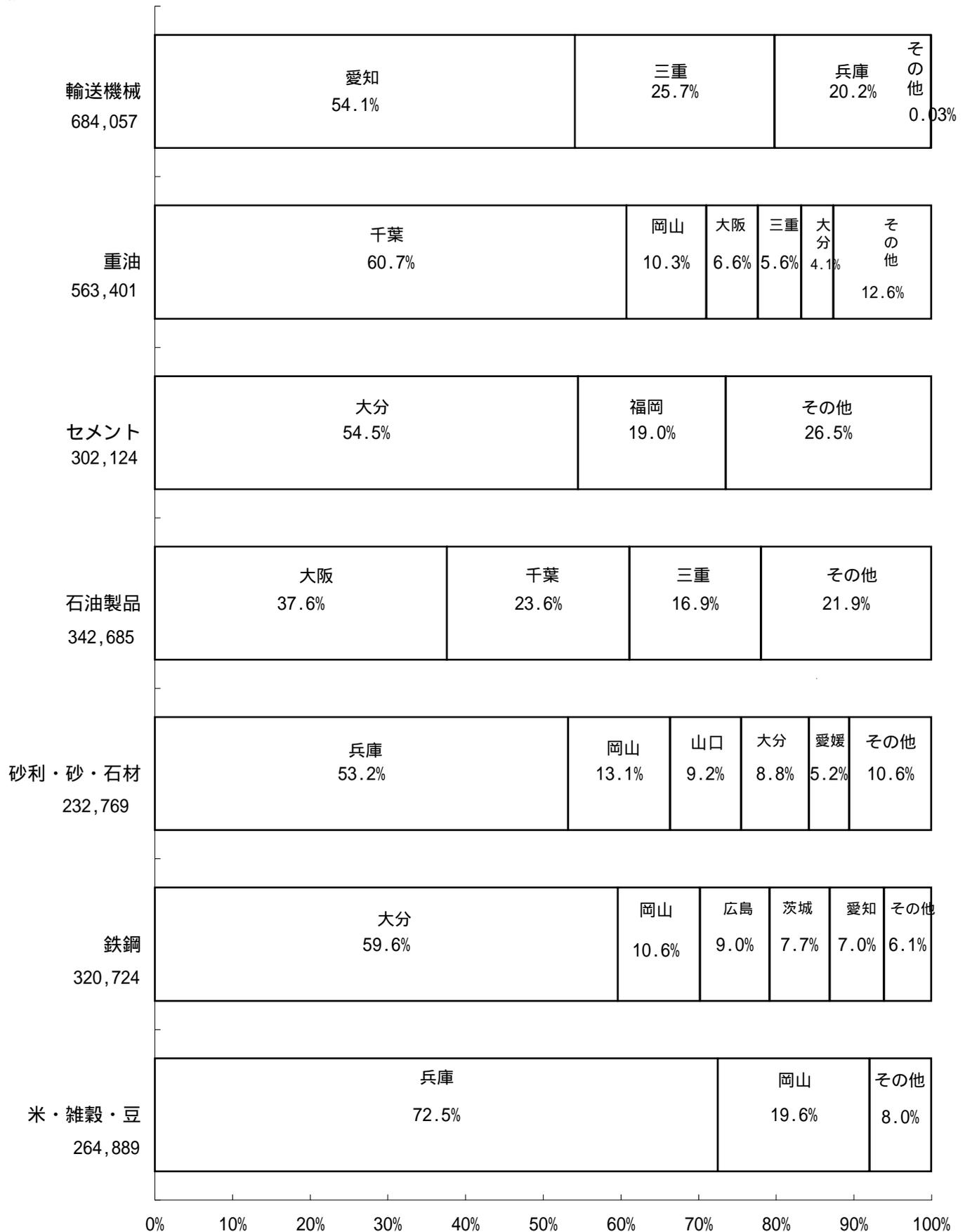
# 内貿貨物（主要品目）仕向地別

移出



移入

## 内貿貨物（主要品目）仕出地別

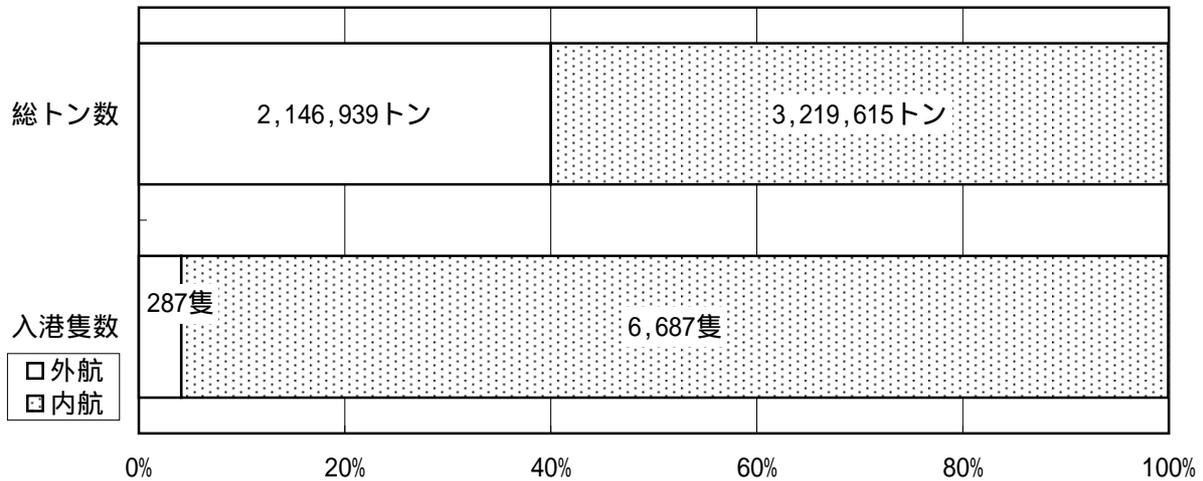


# 地域別入港船舶及び貨物量

1号泊地（本港）

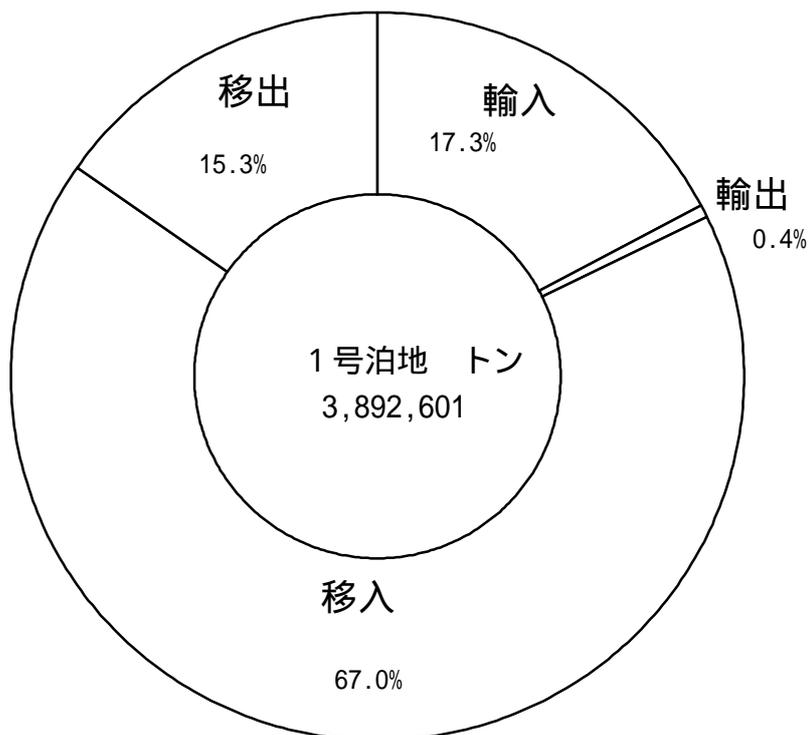
入港船舶

	入港隻数	総トン数
外航	287隻	2,146,939トン
内航	6,687隻	3,219,615トン
計	6,974隻	5,366,554トン



貨物量

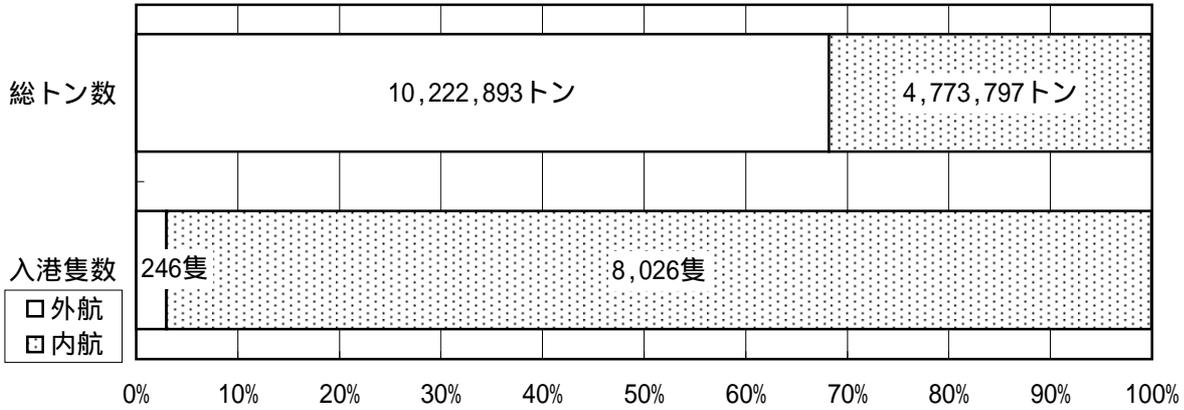
輸入	674,684トン
輸出	16,395トン
移入	2,607,333トン
移出	594,189トン
計	3,892,601トン



入港船舶  
2号泊地(番の州)

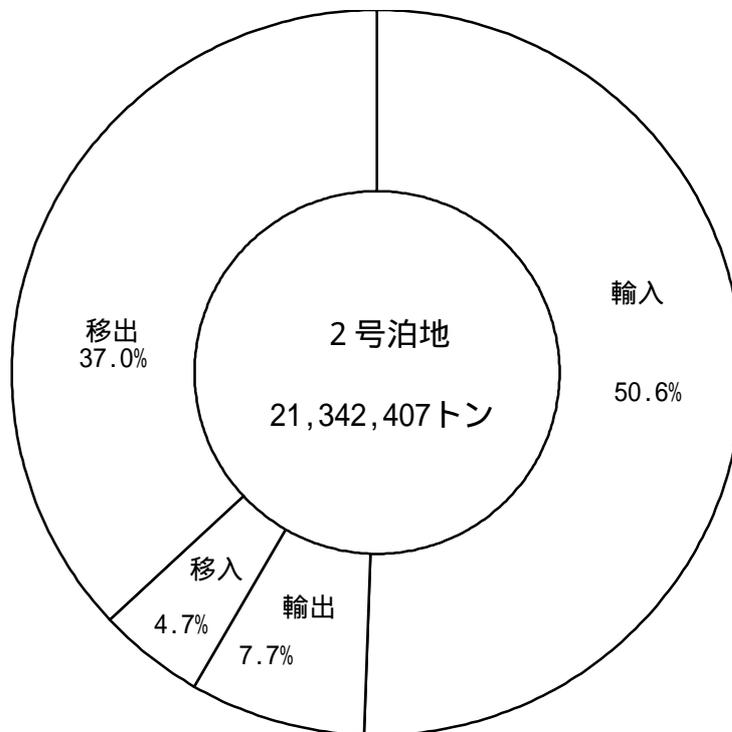
地域別入港船舶及び貨物量

	入港隻数	総トン数
外航	246隻	10,222,893トン
内航	8,026隻	4,773,797トン
計	8,272隻	14,996,690トン



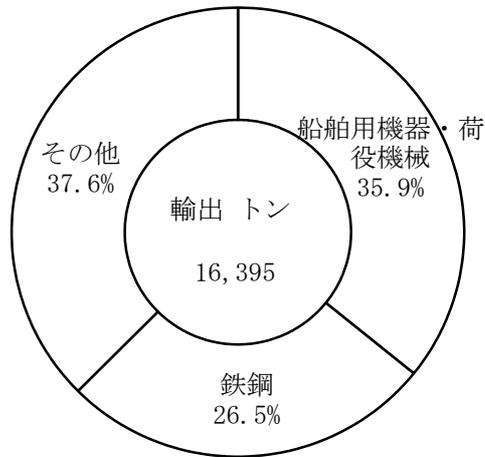
貨物量

輸入	10,790,600トン
輸出	1,645,381トン
移入	1,007,909トン
移出	7,898,517トン
計	21,342,407トン

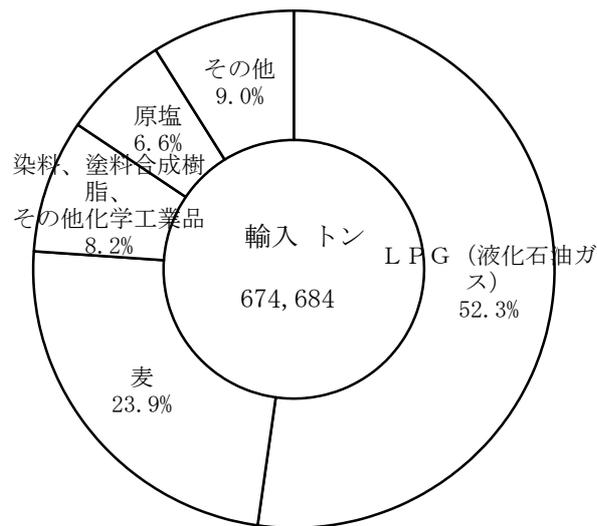


# 地域別外貿（主要品目）貨物量

## 1号泊地（本港） 輸出



## 輸入

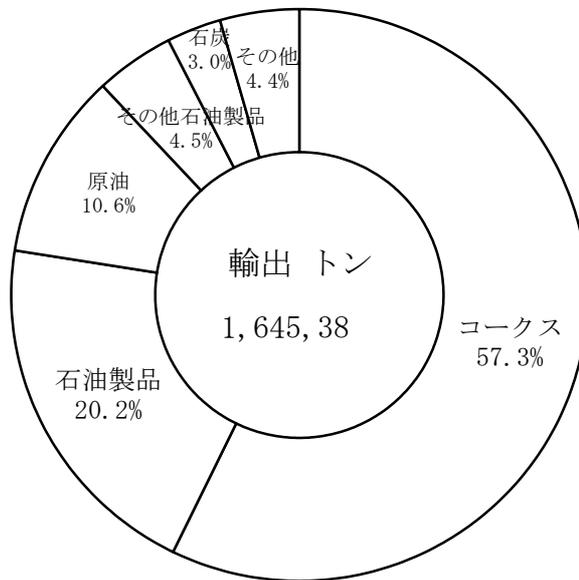


単位：トン

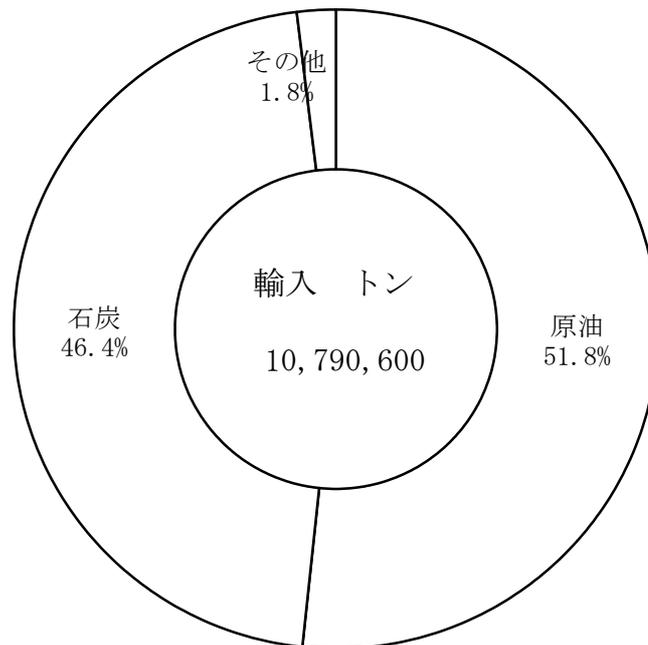
輸 出		輸 入	
船舶用機器・荷役機械	5,886	LPG (液化石油ガス)	352,728
鉄鋼	4,344	麦	161,375
その他	6,165	染料、塗料合成樹脂、 その他化学工業品	55,520
		原塩	44,600
		その他	60,461
計	16,395	計	674,684

# 地域別外貿（主要品目）貨物量

2号泊地（番の州）  
輸出



輸入

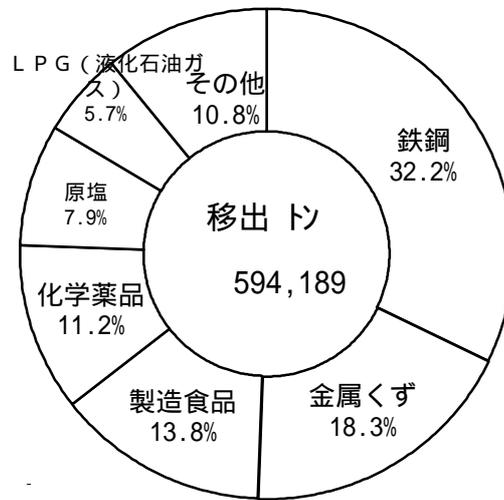


単位：トン

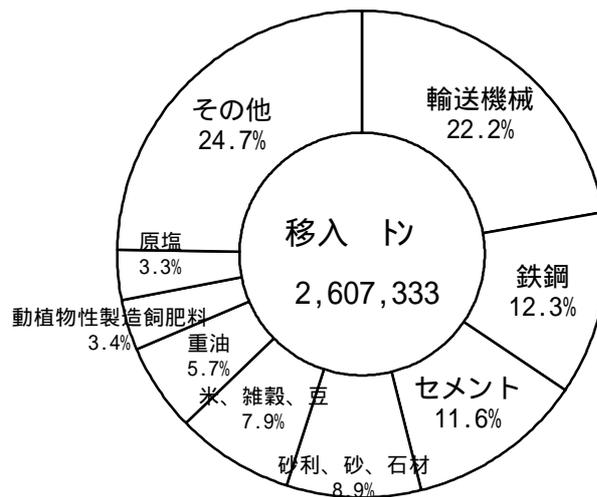
輸出		輸入	
コークス	942,036	原油	5,588,629
石油製品	332,599	石炭	5,006,862
原油	174,719		
その他石油製品	74,748	その他	195,109
石炭	48,750		
その他	72,529		
計	1,645,381	計	10,790,600

# 地域別内貿（主要品目）貨物量

1号泊地（本港）  
移出



移入

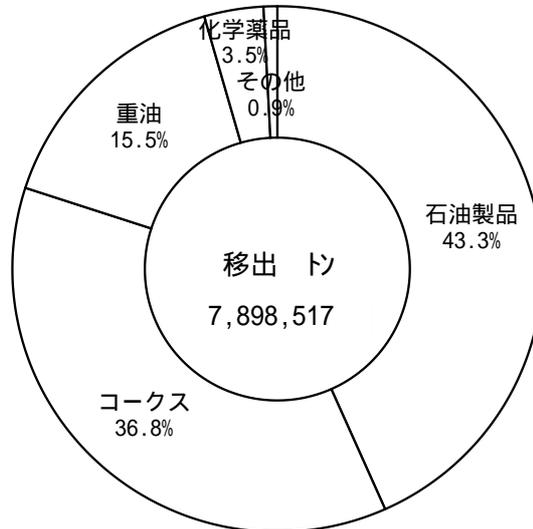


単位：トン

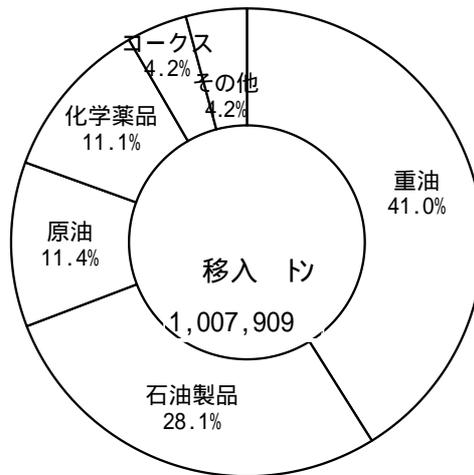
移 出		移 入	
鉄鋼	191,366	輸送機械	578,686
金属くず	109,022	鉄鋼	320,724
製造食品	82,053	セメント	302,124
化学薬品	66,687	砂利、砂、石材	232,335
原塩	46,860	米、雑穀、豆	205,178
LPG (液化石油ガス)	33,997	重油	149,921
		動植物性製造飼肥料	88,300
その他	64,204	原塩	87,235
		その他	642,830
計	594,189	計	2,607,333

## 地域別内貿（主要品目）貨物量

2号泊地（番の州）  
移出



移入



単位：トン

移 出		移 入	
石油製品	3,418,197	重油	413,480
コークス	2,906,161	石油製品	283,197
重油	1,228,163	原油	114,674
化学薬品	274,143	化学薬品	111,894
その他	71,853	コークス	42,289
		その他	42,375
計	7,898,517	計	1,007,909

## 入港船舶年次比較表

年次	総計		外航船		内航船	
	隻数 隻	総トン数 トン	隻数 隻	総トン数 トン	隻数 隻	総トン数 トン
H.14	16,095	20,068,460	428	10,831,047	15,667	9,237,413
H.15	16,528	20,617,150	457	11,425,085	16,071	9,192,065
H.16	16,259	21,712,435	498	12,238,453	15,761	9,473,982
H.17	14,891	18,846,347	468	11,129,240	14,423	7,717,107
H.18	15,246	20,363,244	533	12,369,832	14,713	7,993,412

## 海上出入貨物年次比較表

単位：トン

年次	出			入			総計
	輸出	移出	出計	輸入	移入	入計	
H.14	1,206,392	7,884,428	9,090,820	10,382,674	4,460,049	14,842,723	23,933,543
H.15	1,112,568	8,591,347	9,703,915	11,181,715	3,962,773	15,144,488	24,848,403
H.16	1,095,053	8,286,720	9,381,773	11,311,031	4,484,388	15,795,419	25,177,192
H.17	1,032,043	7,805,953	8,837,996	10,956,417	3,842,906	14,799,323	23,637,319
H.18	1,661,776	8,492,706	10,154,482	11,465,284	3,615,242	15,080,526	25,235,008

年次	外国貿易			内国貿易			総計
	輸出	輸入	計	移出	移入	計	
H.14	1,206,392	10,382,674	11,589,066	7,884,428	4,460,049	12,344,477	23,933,543
H.15	1,112,568	11,181,715	12,294,283	8,591,347	3,962,773	12,554,120	24,848,403
H.16	1,095,053	11,311,031	12,406,084	8,286,720	4,484,388	12,771,108	25,177,192
H.17	1,032,043	10,956,417	11,988,460	7,805,953	3,842,906	11,648,859	23,637,319
H.18	1,661,776	11,465,284	13,127,060	8,492,706	3,615,242	12,107,948	25,235,008